

No.5

年齢：4才（男）

症状

発熱39℃、嘔吐が続いて黄色胆汁。わりとしっかりしている。

嘔吐
下痢

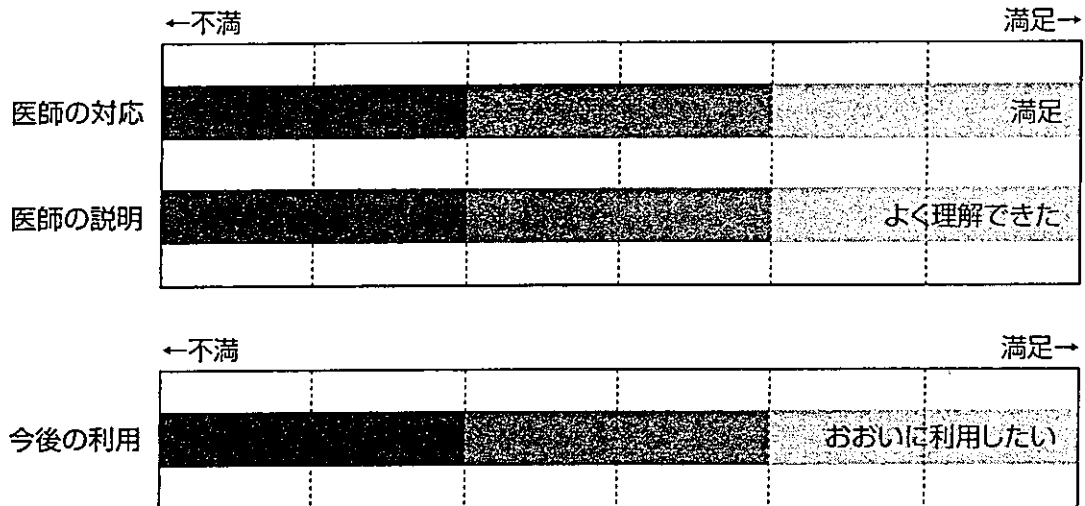
相談小児科医の助言

心配ないので、昼間かかりつけ医に行くように言った。

相談後の患児の行動

様子をみたが、受診する必要はなかった。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

熱さましの座薬を使用して、少量ずつ水分を飲ませましょう。胆汁様嘔吐が続いているのなら、救急病院へすすめるべきかもしれません。腹痛や腹満などはありませんかと聞くのもよいでしょう。

No.6

年齢：1才2ヶ月（女）

症状

発熱37.5℃。1週間前発熱、その後嘔吐下痢。水分をとらない。現在熱（37.5℃）でぐったりしている。

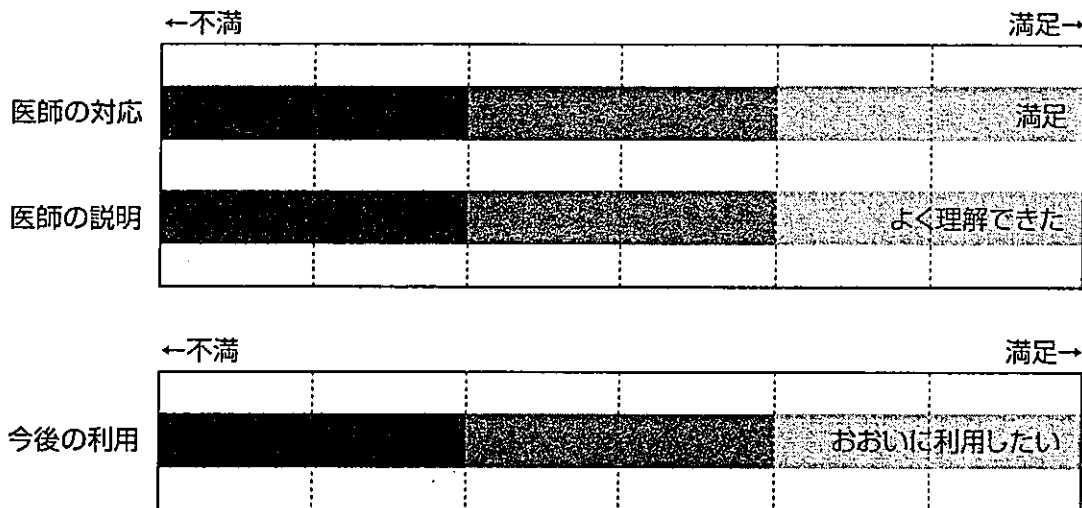
相談小児科医の助言

心配ないので、昼間かかりつけ医に行くように言った。ミネラルの多い水分を飲ませて下さい。果汁も良いです。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

ぐったりしているし、かなり脱水がありそうで、症状も続いているので受診をすすめるべきです。もっと早く昼間に受診するべきですよ、とアドバイスをしてあげて下さい。

No.7

年齢：1才2ヶ月（男）

症状

発熱39℃、下痢。昨日熱は下がったが、下痢は続く。緑色で粘液が混ざった便。ぐったりしている。水分はとれる。

下痢吐

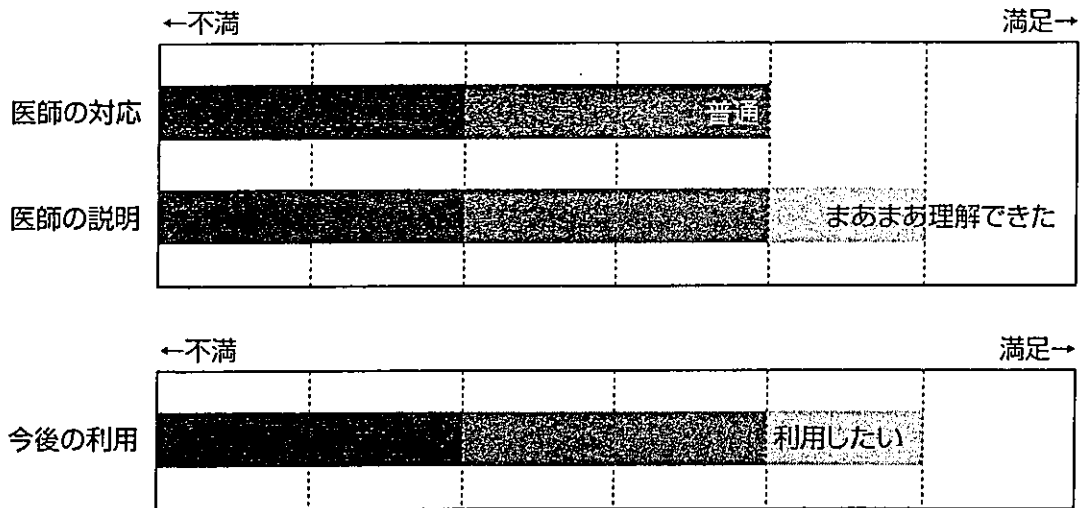
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

脱水の程度についての質問をしてみてください。ぐったりしていて、全身状態が悪いときは、注意して下さい。水分がとれているし、緑色便はそれ程心配はない。明日受診でもかまわないとアドバイスをして下さい。

No.8

年齢：1才（女）

症状

体温37.1℃、30分毎に嘔吐5回、下痢2回。白っぽい便。

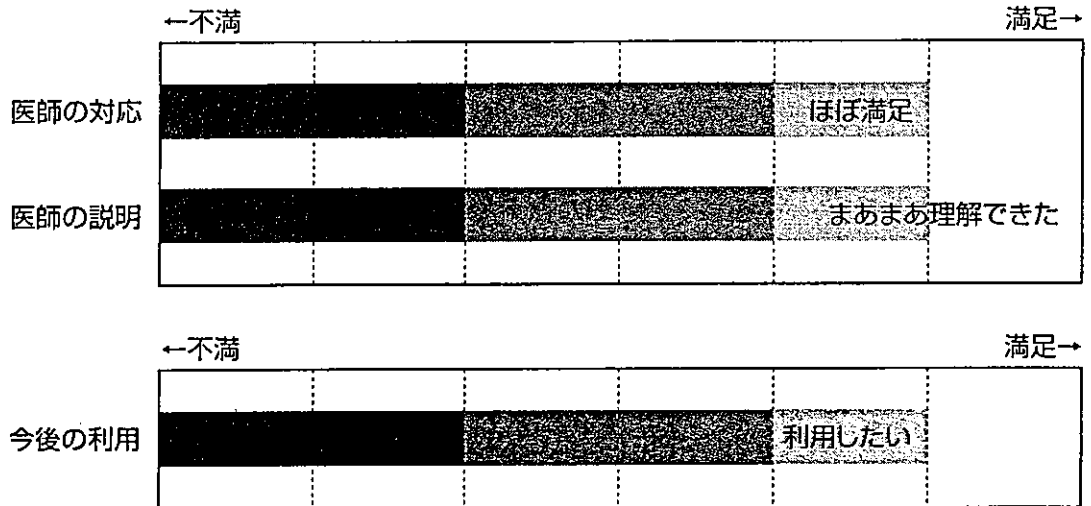
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。今、嘔吐下痢症は流行しています。30mlずつ湯ざましとリンゴのしぼり汁を飲ませてみましょう。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

頻回の嘔吐は早期対応が安全です。特に年齢の小さな子は脱水になりやすく、注意が必要です。

No.9

年齢：10ヶ月（男）

症状

便が少しゆるい。祖父が強く揺さぶった後から嘔吐が頻回となった。

嘔吐

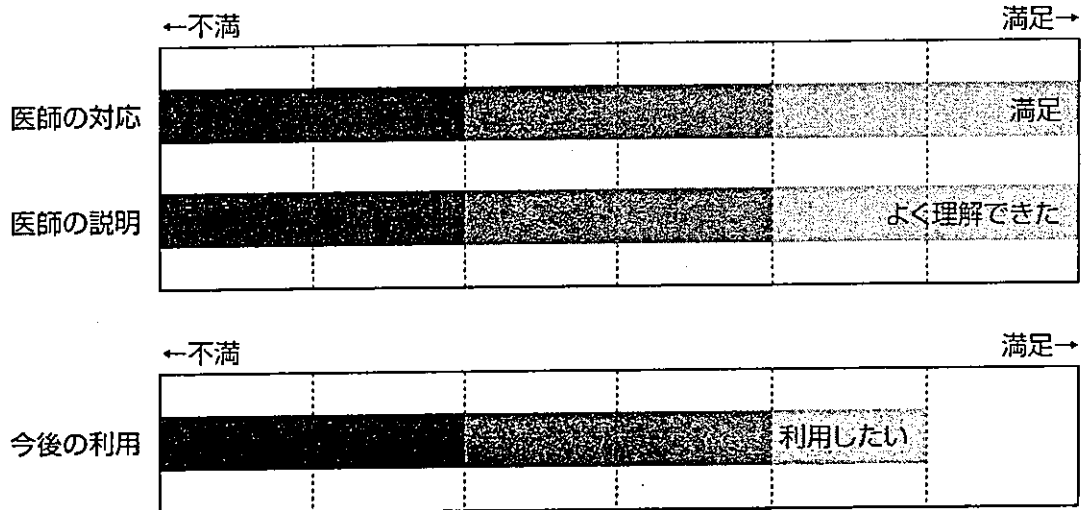
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。今後も嘔吐が続き、ぐったりするようなら受診して下さい。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

「ゆさぶりっ子症候群」の疑いもあります。あまり小さい子をゆさぶらないようにと指導して下さい。

No.10 年齢：3ヶ月（男）

症状

発熱38℃、嘔吐、下痢。昼間〇〇病院へ行ったが、その後また熱が上がったのでこちらに電話してみました。

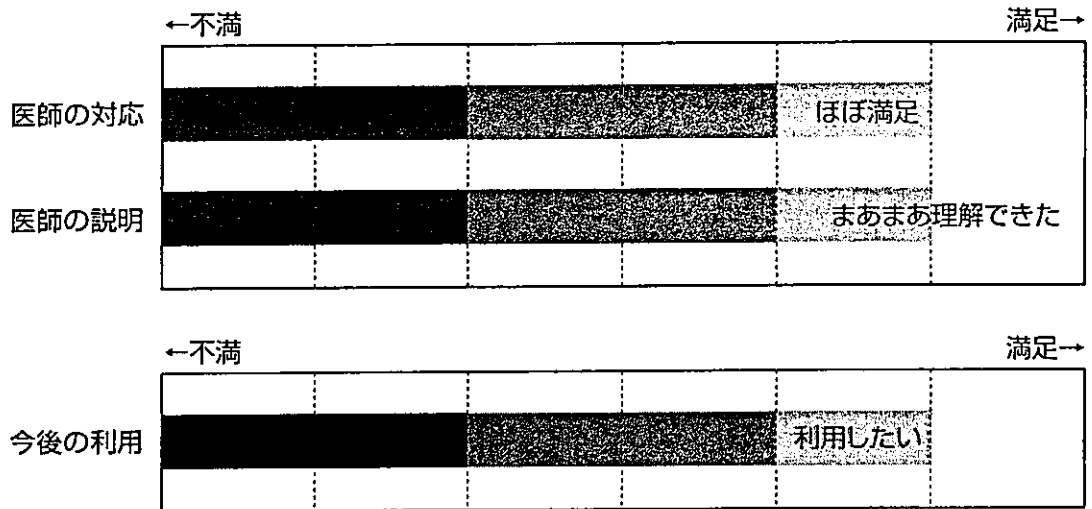
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

元気がよくて食欲があれば心配ないかもしれませんが、生後3ヶ月未満児には慎重な対応をして下さい。

腹痛

No.1

年齢：4才（女）

症状

昨夜腹痛、嘔吐あり。救急病院を受診し、「嘔吐下痢症」と診断され、整腸剤を処方された。今日日中は元気だったが、夕方から発熱（38℃台）。腹痛も訴える。眠気がある。

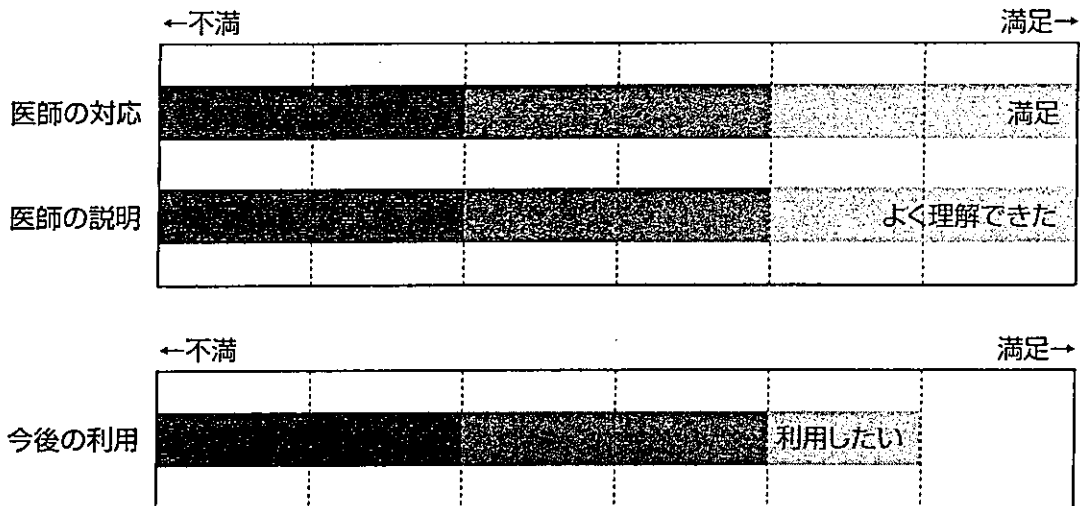
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

虫垂炎などの鑑別をする必要もありますので、病院受診をすすめるべきです。

No.2

年齢：3才（男）

症状

本日30分毎に軽い腹痛、下痢3回。熱はなく、食欲は普通。
母と妹も時間が少しずれて同じ症状。

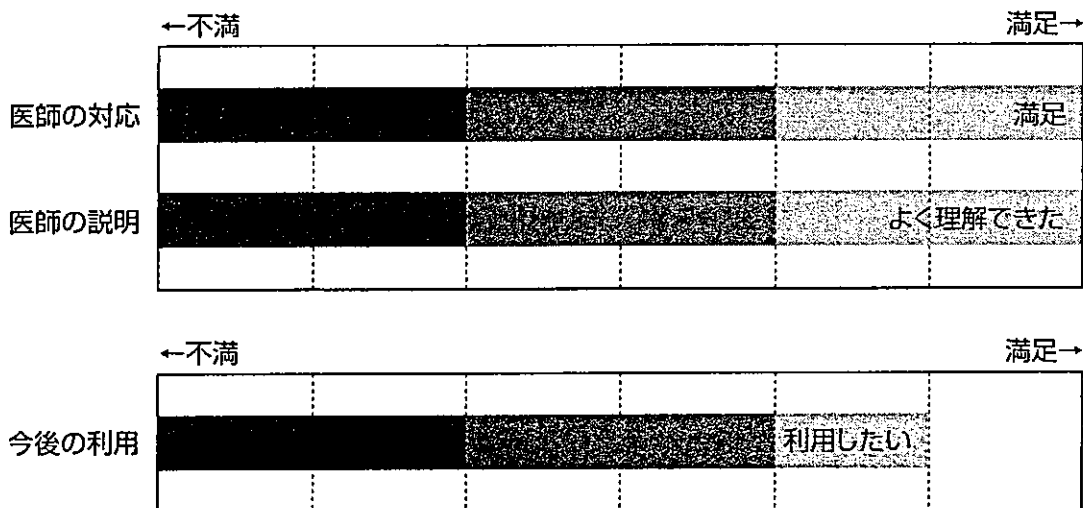
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

元気もあり食欲もあるので心配はなさそうです。咳や鼻水などの
かぜの症状がありましたか？と、食中毒も念頭に対応して下さい。

No.3

年齢：2才9ヶ月（女）

症状

昨夜から嘔吐が4回。腹痛があり軟便もある。下の子が突発性発疹にかかっている。

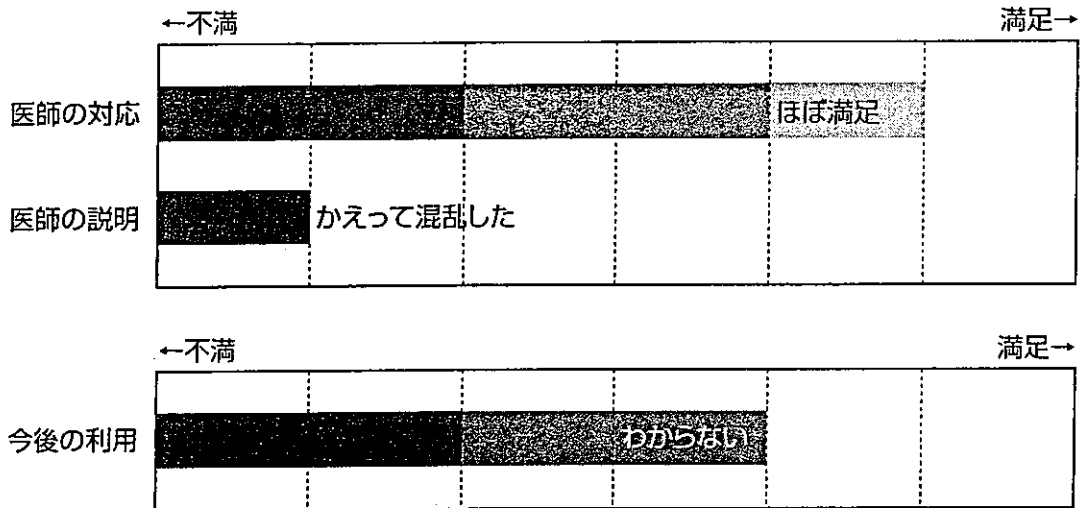
相談小児科医の助言

心配ないので、昼間かかりつけ医に行くように言った。その際、吐物をよく観察して、かかりつけ医に話して下さい。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

特に突発性発疹は年齢に限らず感染性はありません。ポイントを欠く助言は、相談者が混乱をしまするので、対応には気をつけて下さい。

腹痛

血 便

No.1 年齢：2才9ヶ月（男）

症 状

白っぽい便に血が混ざっている。腹痛なく元気に遊んでいる。

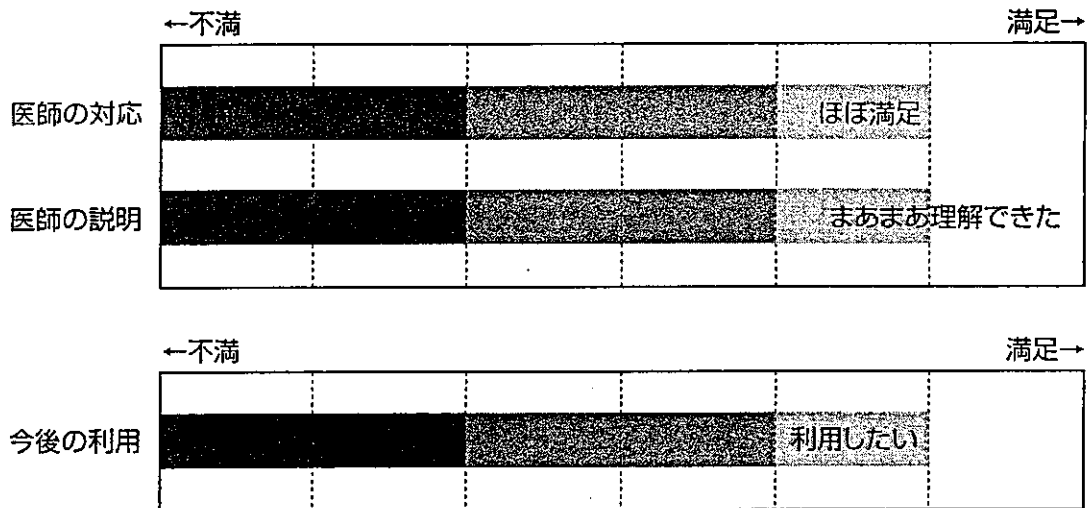
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

様子をみたが、受診する必要はなかった。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

血液が便にどの様に付着していたか、よく観察しておいて下さい。元気で遊んでいるとのことですので、明日かかりつけ医への受診でよいと思います。できれば便を持っていくように言って下さい。

No.2

年齢：3才（女）

症状

排便後出血、オマルにも少し血液、おしりが痛い。腹痛もある。

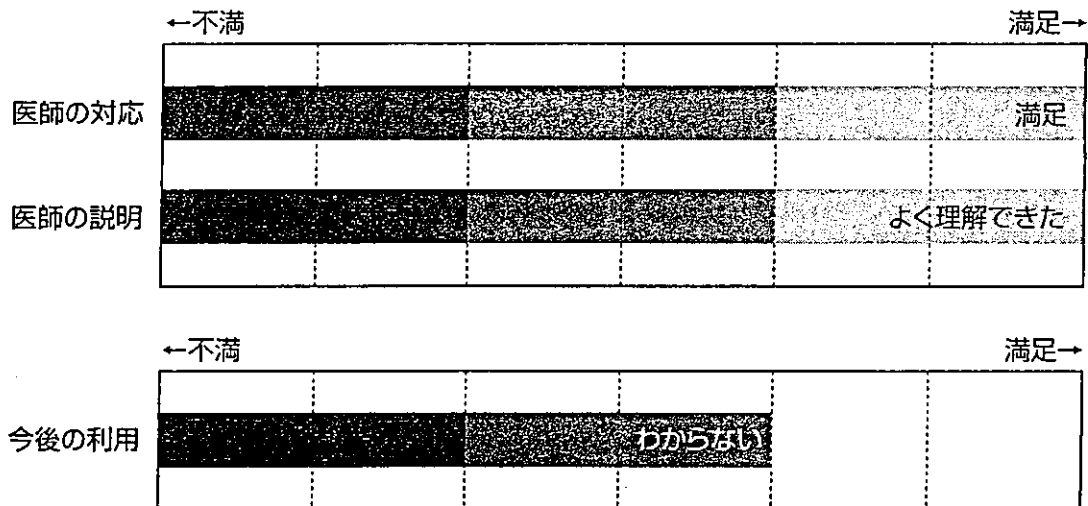
相談小児科医の助言

心配ないので、翌日かかりつけ医に行くように言った。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

肛門が切れたり、いぼ痔ができたりしていませんか？いちばん考えられることは、裂肛（切れ痔）です。明日の受診でよいと思います。

発疹

No.1

年齢：4才（男）

症状

発熱40℃、嘔吐、主に手足、顔に発疹。ぐったりしている。
病院では扁桃炎と言われた。

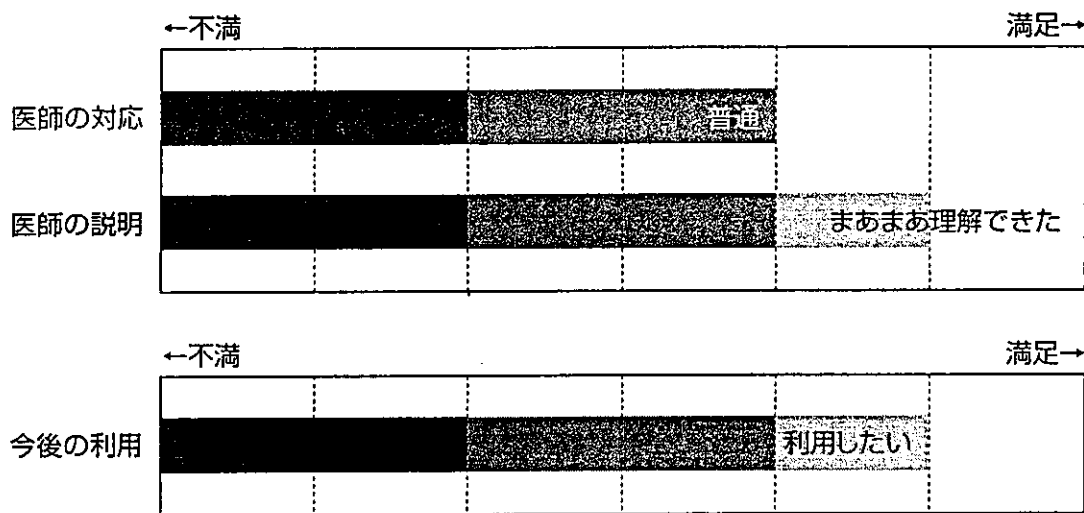
相談小児科医の助言

ぐったりしているので病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

発疹が出る病気には、いろいろ種類がありますが、溶連菌性咽頭炎の疑いもあります。ぐったりしているというのは少し心配です。

No.2

年齢：1才（男）

症状

さんまを食べて蕁麻疹が出た。

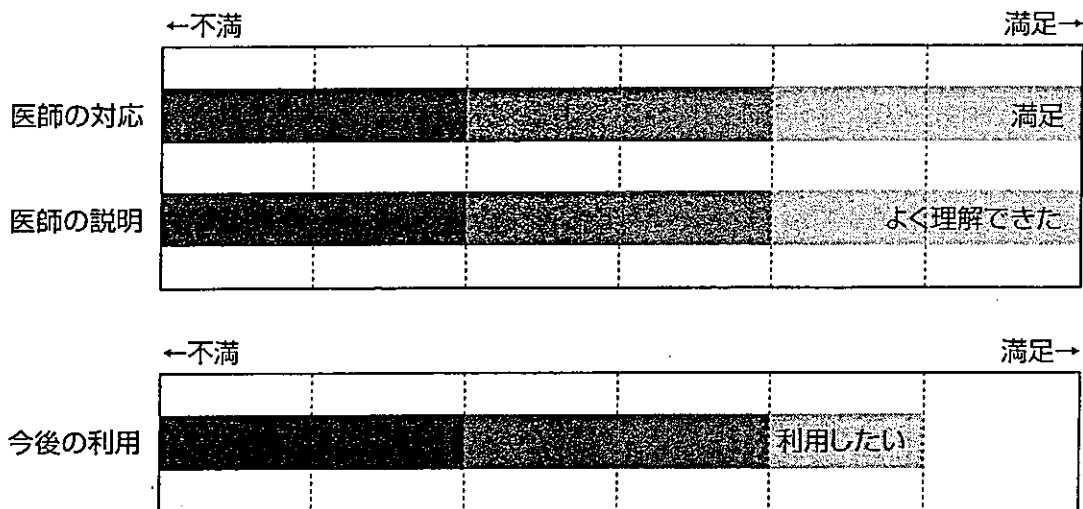
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

様子を見たが、受診する必要はなかった。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

水分補給で様子を見るようにして下さい。まれに蕁麻疹症状が増強したり、アナフィラキシー症状を伴うこともあります。喘息症状、呼吸困難があれば直ちに受診をするように指導して下さい。

No.3 年齢：6才（女）

症状

腹部に蕁麻疹。咳。

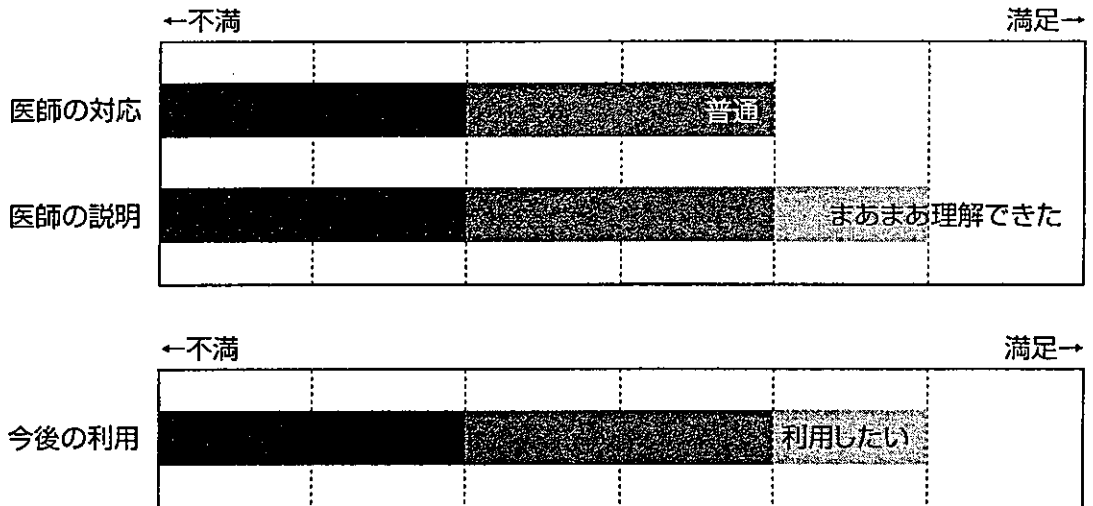
相談小児科医の助言

心配ないので、昼間かかりつけ医に行くように言った。

相談後の患児の行動

様子をみたが、受診する必要はなかった。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

なにが原因で発疹が出たか、よく調べてもらいましょう。咳以外に喘鳴、呼吸困難がなければ、翌日受診をするようにとアドバイスをして下さい。

No.4

年齢：5才（男）

症状

発熱38.2℃、発疹。眼の充血、リンパ節の腫れはない。
機嫌は悪くない。

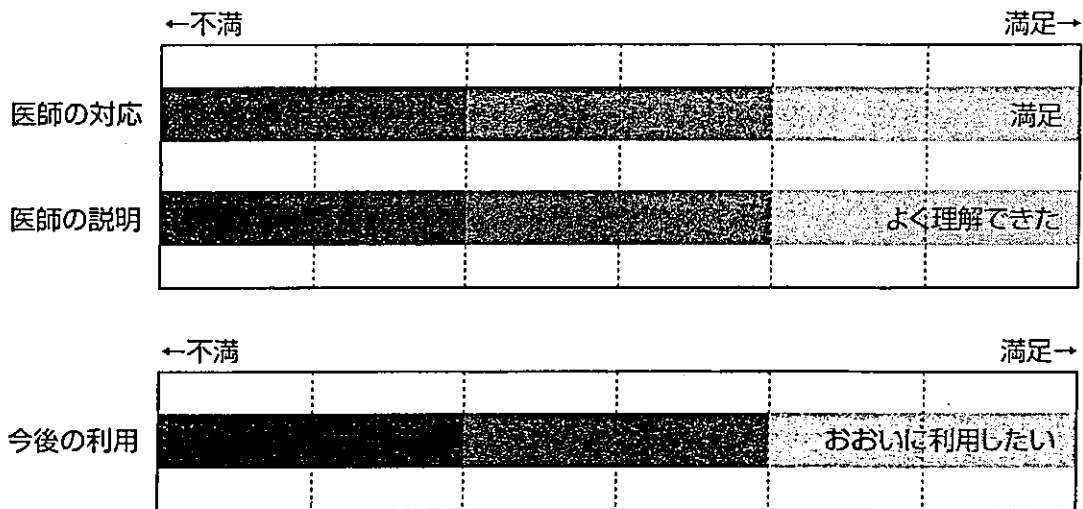
相談小児科医の助言

溶連菌の疑いもあり、明日病院を受診するように言った。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

溶連菌感染症、MGLSの疑いもありますが、機嫌もよいので明日の受診でよいと思います。

発疹

No.5

年齢：1才8ヶ月（女）

症状

発熱38.4℃、耳の後ろに赤い発疹。夕方から腹、両下肢に発疹、苺舌がある。4日前発熱。保育園で溶連菌感染。

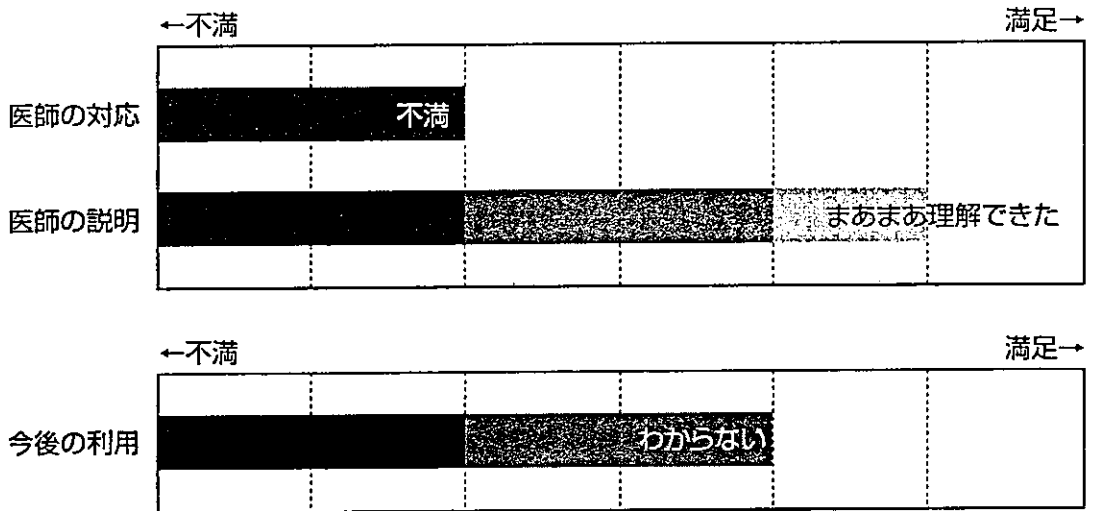
相談小児科医の助言

明日、病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

対応に不満を持っています。溶連菌感染について十分な説明をしてあげるとよかったかもしれません。

発疹

No.6

年齢：1才3ヶ月（男）

症状

発熱37.7℃、発疹。先日はしかの予防接種を受けたので、その副作用でしょうか。

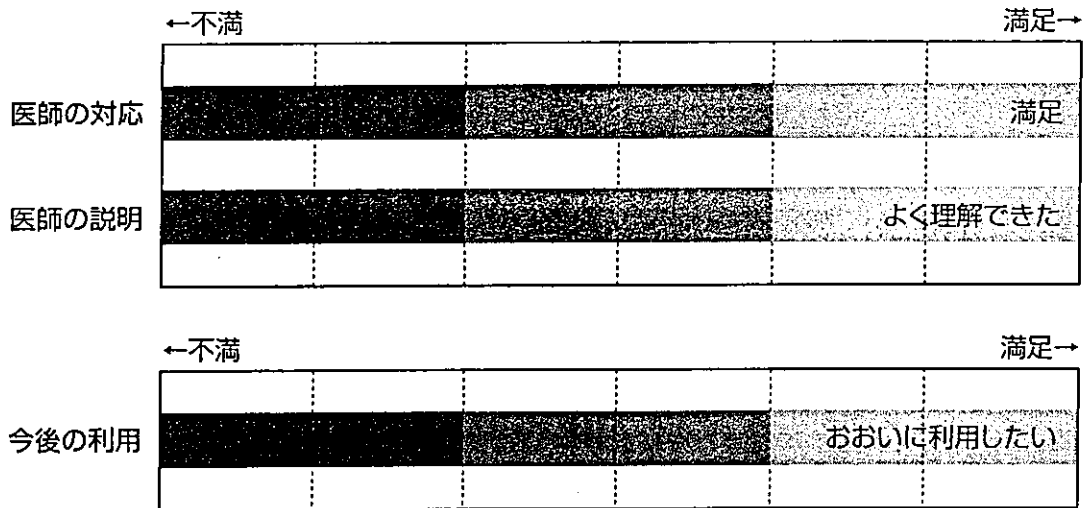
相談小児科医の助言

副作用の可能性はあるが、全く心配ない、と伝えた。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

「全く心配はない」など相談者への断定的発言はさげましょう。あとでトラブルのもとになるかもしれません。麻疹の予防接種における、発熱や発疹などは、接種後10日前後に約10%~20%の人に出ます。

発疹

No.7

年齢：1才11ヶ月（女）

症状

大晦日から祖母宅、元旦に発熱、発疹。翌日当番医にかかり水痘との診断（相談日は1月3日）。

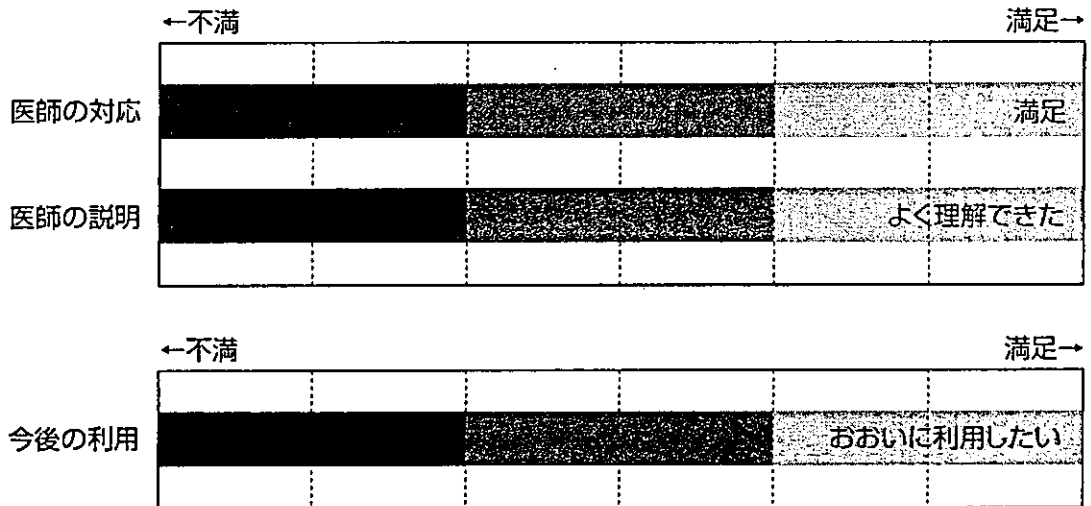
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。投薬と座剤、氷まくら、熱さまシートを使用するように言った。

相談後の患児の行動

様子をみたが、受診する必要はなかった。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

水痘でも高熱が出ることがあります。解熱剤を使ってもよいが、38.5℃以下の場合はひかえて下さい。

No.8

年齢：1才10ヶ月（女）

症状

3日前発熱、その翌日40℃、本日熱は下がったが、お腹にブツブツが出た。機嫌が悪く、眠れずに起きてぐずっている。

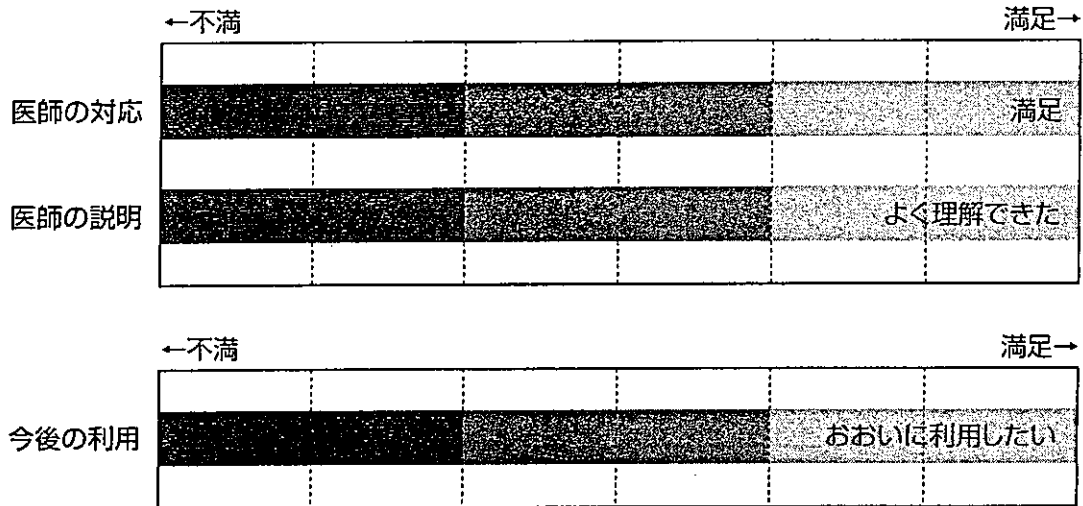
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

突発性発疹は解熱後に不機嫌になるのが特徴的です。

発疹

No.9 年齢：1才6ヶ月 (女)

症状

大腿、前頭部、ひざ、そけい部、足に虫刺されのような発疹。腹と背に小水疱が出来ている。

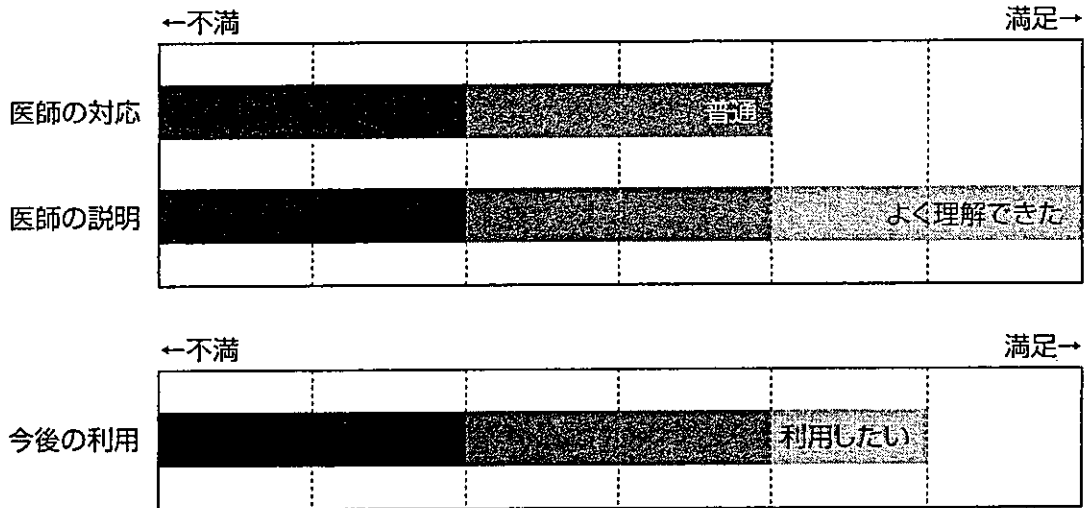
相談小児科医の助言

水痘の疑いがあります。翌日受診が適切です。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

2週間前後水痘の人との接触はありませんでしたか？合併症のない水痘なら心配ないので、明日かかりつけ医の受診でよいと思います。他の人にうつらないように注意して下さい。